

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330432118	進路指導論(キャリア教育を含む。) Career Guidance Theory	中野真悟			2	必修	3後期

科目の概要

本授業では、「進路指導」に関する指導力を高めるために、意義や目標について理解する。また、様々な実践事例を通して、総合的な学習時間の計画や実践のやり方を理解する。実践事例を通して学んだことを活用して、具体的に単元計画や学習指導案を書く学修活動を実施することで、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができるようにする(DP②)。担当教員は小学校や中学校で長年学級担任として進路指導やキャリア教育をしてきた経験がある。

学修内容	到達目標
① 進路指導やキャリア教育の意義と機能を理解する。 ② 進路指導の教育活動やキャリア教育の今後の方向性などを理解する。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、具体的な実践について考える学修活動を実施する。	① 進路指導やキャリア教育の意義と機能を理解することができる。 ② 進路指導の教育活動やキャリア教育の今後の方向性などを理解することができる。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、具体的な実践について考える学修活動に活用することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	自身の経験や現在の生活と結び付けながら、関心をもって学修活動に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	自身で目標を設定し、その達成に向かって最後まで学修活動に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	状況を把握して自ら新たな課題を見出すことができる。
	計画力	
	創造力	学修における課題等に対して、多様な考え方をもち柔軟に取り組むことができる。
チームで働く力	発信力	グループ討議や全体発表において、考えや意見を相手に伝えるように表現することができる。
	傾聴力	グループ討議や全体発表において、他者と自分の意見を比較し取り入れながら考えを深めることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻や私語等の行動を自身でコントロールし、学修活動を進めることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：『学生・教員・研究者に役立つ進路指導・キャリア教育論—教育社会学の観点を変えて』望月由起，学事出版，2420円
 参考文献：『小学校キャリア教育の手引き』
 オープンエデュケーション：「小学校キャリア教育の手引き（2022年3月）」（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/detail/mext_01951.html
 オープンエデュケーション：「STEAMライブラリー - 未来の教室」（キャリア教育のテーマ検索）
<https://x.gd/DWEa2>

他科目との関連、資格との関連

本科目「進路指導論(キャリア教育を含む。)」は、教職科目として配置され、「教職入門(1年)」「教育原理(1年)」において基礎的理解を図り、その後に履修する「総合的な学習の時間の指導法(2年)」「生徒指導論(3年)」において専門的理解を深め、「教育実習(4年)」において実践的理解へと発展する。

関連する資格：小学校教諭1種

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> グループ討議や全体発表会等では、積極的に意見を発表したり話し合いを行ったりすると良い。 毎時間しっかりと予習・復習を行い、理解を深めておくとう良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員が許可したとき以外は、授業中に携帯を使用することは禁止とする。 授業中は私語を慎む。 30分を超える遅刻は欠席とする。なお、特別の理由がある場合はこの限りでない。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		70	①	✓	
					②	✓	
③					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			20	①	✓		
				②	✓		
	③			✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、論点を明確に整理しながら、考えや意見を論理的に記述することができる。 小レポートで、学修内容の要点を的確におさえ、考えや意見を整理して記述することができる。 グループ討議や全体発表において、他者の考えや意見の良さを取り入れながら自身の考えを深め、それを発言や発表で表現することができる。 積極的な態度や姿勢で授業に参加し、学修活動全般において学びを深めようとする意欲がある。 学修を深めようとする意欲をもって提出物に取り組み、その成果が優れている。 上記の5項目すべてにおいて優れた成績を取っている場合にSとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、自分自身の考えや意見を記述することができる。 小レポートで、学修内容も踏まえながら、考えや意見を記述することができる。 グループ討議や全体発表において、自身の考えや意見を表現することができる。 自律した態度で授業に参加し、学修活動に取り組むことができる。 提出期限や形式を守って提出物に取り組んでいる。 上記の5項目を満たしていないレポートや討議・発表、レポートの提出遅れがある場合はCとする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・日本における職業指導・進路指導の歴史の変遷を理解する。	・ガイダンス ・講義 ・ワークシート	・日本における職業指導・進路指導の歴史の変遷について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 本授業のシラバスをあらかじめ読んでおくこと。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておくこと。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	・日本におけるキャリア教育の歴史の変遷を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・日本におけるキャリア教育の歴史の変遷について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.17～24をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	・学校における進路指導の機能や役割、定義を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学校における進路指導の機能や役割、定義について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.27～36をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	・進路指導の組織体制や、進路指導の6つの教育活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・進路指導の組織体制や、進路指導の6つの教育活動について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.40～52をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	・キャリア教育の意義と機能について、職業観・勤労観を育む教育や、社会的・職業的自立に向けた教育を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・職業観・勤労観を育む教育や、社会的・職業的自立に向けた教育について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.55～66をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	・キャリア教育を充実させるための方策として、カリキュラム・マネジメントを理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・キャリア教育を充実させるための方策であるカリキュラム・マネジメントについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.66～70, 73～79をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	・家庭や地域・産業界等との連携や、将来起こりうる人生上の諸リスクへの対応を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・家庭や地域・産業界等との連携や、将来起こりうる人生上の諸リスクへの対応について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.80～86をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	・学習指導要領が示す「キャリア教育」や、教育活動全体を通じて行われてきた実践を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学習指導要領が示す「キャリア教育」や、教育活動全体を通じて行われてきた実践について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.89～101をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・キャリア・カウンセリングやキャリア・サポート、全国調査からみるキャリア教育の現状を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・キャリア・カウンセリングやキャリア・サポート、全国調査からみるキャリア教育の現状を、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.101～106, 109～112をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	・学級・学年におけるキャリア教育の計画・実施や、職場体験・就業体験に参加した生徒の意見を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学級・学年におけるキャリア教育の計画・実施や、職場体験・就業体験に参加した生徒の意見を、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.112～119をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	・低学年におけるキャリア教育を、各教科等の実践事例を通して理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・低学年における各教科等の実践事例を通してキャリア教育について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第10週に配布する小学校キャリア教育の手引きp.94～107の低学年の事例に目を通し、気になる教科名や単元名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
12	・低, 中学年におけるキャリア教育を、各教科等の実践事例を通して理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・低学年における各教科等の実践事例を通してキャリア教育について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第10週に配布する小学校キャリア教育の手引きp.108～121の低学年の事例に目を通し、気になる教科名や単元名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
13	・中, 高学年におけるキャリア教育を、各教科等の実践事例を通して理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・低, 中学年における各教科等の実践事例を通してキャリア教育について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第10週に配布する小学校キャリア教育の手引きp.122～135の中学年の事例に目を通し、気になる教科名や単元名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
14	・高学年におけるキャリア教育を、各教科等の実践事例を通して理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・高学年における各教科等の実践事例を通してキャリア教育について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第10週に配布する小学校キャリア教育の手引きp.136～147の高学年の事例に目を通し、気になる教科名や単元名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
15	・オンデマンド配信 ・これまで学修したことを振り返り、感想や今後実践してみたいこととして考えたことをレポートにまとめる。 ・google classroomによる課題の提出	・ワークシート ・課題のフィードバック	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) これまでの計14週で学修してきたことを復習しておくこと。 (復習) これまでに学修したことを復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力